

祝 辞

中小企業家同友会全国協議会 会長 赤石 義博



創立30周年おめでとうございます。

福島同友会の皆様の長年にわたる同友会運動の発展のためのご努力に敬意を表します。

福島同友会創立時、日本経済はすでに低成長時代に入っており、その後の30年、日本経済は目まぐるしい変遷を遂げてきました。バブル経済とその崩壊、平成不況以降混迷を続ける日本経済へと、今後の経済運営の舵取りはますます難しくなっています。何よりも、全国で壊れつつある地域をどう再生していくかは、日本経済の発展にとっても重要な課題となっています。

創立以来30年、福島同友会は、地域の中で頼りになる存在としてしっかりと地歩を固めてこられました。それは、役員・会員・事務局が一体となって、同友会づくり、企業づくりに取り組んできた成果であると確信しております。一方、福島同友会では、全国広報交流会（第5回1987年、第19回2001年）、中同協第21回定時総会（1989年）、第9回中小企業労使問題全国交流会（1992年）、第9回社員教育活動全国研修・交流会（1993年）、第12回障害者問題全国交流会（2004年）と、全国行事の開催を担当いただき、全国の同友会運動の発展にも多大な貢献をしてこられました。

豊かな地域を創造するのは、元気な中小企業であり、農業・漁業・林業です。新しい仕事を創り出し、地域を再生するという社会的使命はますます重くなっています。福島同友会の皆様が、30周年を契機に、学ぶ活動にさらに磨きをかけられ、地域からあてにされる企業の輪を大きく広げていかれることを期待しております。